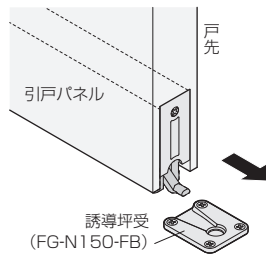


施工ガイド

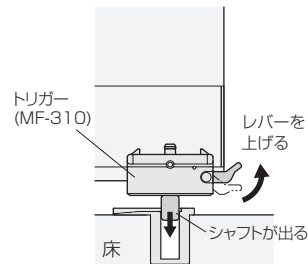
■マルチソフトクローズユニットの初回動作

1. シャフト内蔵トリガーの操作

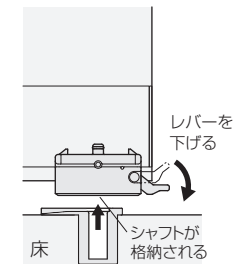
- ① 引戸パネルの戸先側を、床に取付けた誘導坪受の位置まで移動させます。
- ② トリガーのレバーを上げると、引戸の下部ガイドとなるシャフトが出るので、誘導坪受到差込んでください。
- ③ 引戸パネルをゆっくりと閉じ切ってください。
- ④ 引戸パネルをゆっくりと全開してください。
- ⑤ 引戸パネルを通常で開閉し、ソフトクローズが機能していることを確認してください。



引戸パネルを引戸として使用する場合

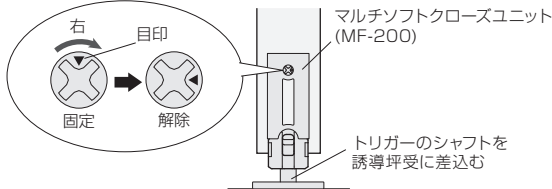


引戸パネルを収納する場合

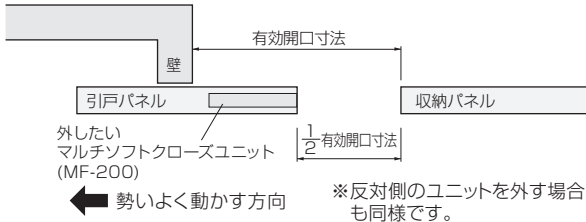


■マルチソフトクローズユニットの取外し方

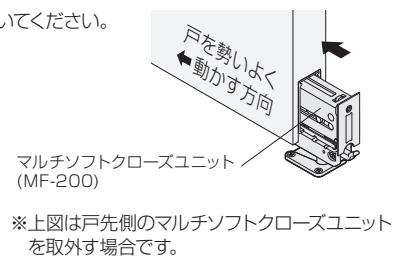
- ① トリガーのレバーを上げて、シャフトを誘導坪受到差込んだ状態にします。
- ② 取外したいマルチソフトクローズユニットのロックねじを右に回して解除します。



- ③ 引戸パネルを有効開閉寸法が半分程度になる位置まで動かします。



- ④ マルチソフトクローズユニットと逆方向にパネルを勢いよく動かすと、マルチソフトクローズユニットが突出します。
- ⑤ 突出部をつかんで引き抜いてください。



ご注意

戸尻方向にパネルを勢いよく動かす際、引手に指を入れたままにして、引手と壁のあいだに指を挟まないようご注意ください。

■パネルの位置調整 ※調整時にパネルを持ち上げると、調整をしやすい場合があります。

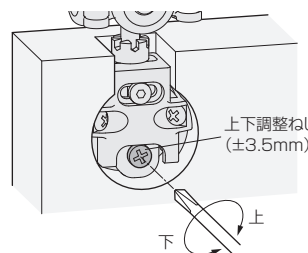
ご注意

インパクトドライバーは使用しないでください。
戸と床のすきま寸法は12.5～17.5mmになるようにしてください。17.5mmを上回ると、トリガーのシャフトが誘導坪受から抜け、戸がソフトクローズしなくなるおそれがあります。
※ソフトクローズの速度調整はできません。

SW-901・SW-901-6Hの場合

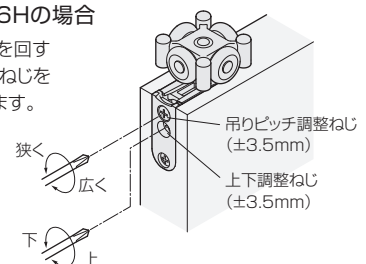
●上下調整

- ① カバーを外し、ドライバーで下のねじを回すと上下調整ができます。



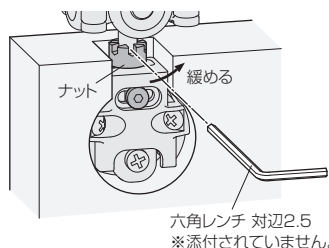
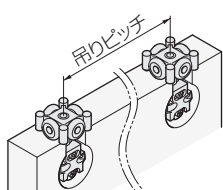
SW-950・SW-950-6Hの場合

- ① ホルダー部分の上のねじを回すと吊りピッチ調整、下のねじを回すと上下調整ができます。

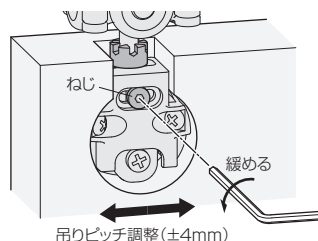


●吊りピッチ調整

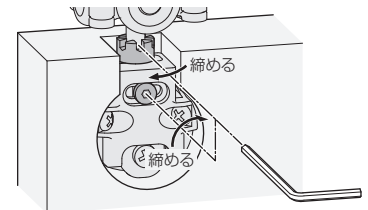
- ① 六角レンチでナットを緩めます。



- ② 中央のねじを緩めると吊りピッチ調整ができます。



- ③ 調整後、ナットとねじを締めなおします。



ご注意

調整後は、必ず締めなおしてください。

開き戸
金具

1

引戸
金具

2

上吊式
引戸金具

3

AFD

HR

SD

連動引戸

オプション

引戸錠

4

移動
間仕切
金具

5

室内用
アルミ金具

6

折戸
金具

7

取手・
引手

8

スライド
丁番

9

スライド
ワイヤー
バスケット

10

収納・
吊金具

11

その他の
家具金物

12

物干金具・
諸金具

13

設計
施工
ガイド

会社案内